国語採点基準

(総点100点)

〔注意〕 1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
4 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
5 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題	正答	配点
1		30
1		
1	か(わす)	2
2	じんりょく	2
3	ゆる(やか)	2
4	いしょく	2
5	はんも	2
2		
(1)	預(ける)	2
(2)	標識	2
(3)	敬(う)	2
(4)	拡張	2
(5)	操縦	2
3	イ	2
4	イ	2
5	エ	2
6	ウ	2
7	四(句目)	2
2		10
1	かなわで	2
2	エ	2
3	(例)火事になっても、火が蔵に燃え移らないように、家と蔵との間を離したこと。	2
4	イ	2
5	ア	2
3		20
1	エ	3
2	(例)靴を脱ぐことで、床に寝転ぶことができ、限られた空間を有効に使うことができるから。	4
3	ウ	3
4	ア	2
5	一方、ヨーロッパでは	3
6	イ	4
4		20
1	ウ	4
2	エ	4
3	イ	3
4	僕は初めて	4
5	(例)愛着のあるバスへの未練を断ち切ろうとしたから。	4
6	ア	4
5		20

(評価の観点)
1 形式 目的に応じた適切な叙述であるか。字数が条件に合っているか。
2 内容 「言葉と思い」というテーマについて自分の考えとその理由が明確に表現されているか。
話題が適切で説得力があるか。
3 表現・表記 文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。
語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。
※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。

5	配点
	20